

その他の機能

1. ウォッチドックタイマー

ウォッチドックタイマーとはCPUからクリアできるフリーランニングカウンターによって構成し、そのオーバーフロー出力をコントローラー全体のリセット信号に接続します。

正常動作中はCPUが定期的にカウンターをクリアしますが、外部ノイズによる暴走やメモリーエラーなどでカウンターがクリアされなくなるとコントローラーにリセットがかかります。

これによりシステムを初期化して再スタートさせます。

2. オートリセット

LDPとの通信で下記のエラーが発生した場合、約3分後にコントローラー本体にリセットをかけ再スタートします。

- ▼LDP電源OFF
- ▼LDP未接続
- ▼LDP応答なし
- ▼LDPとの通信ボーレート不一致

この機能は、電源ON時のノイズ等により正常に立ち上がらなかった場合等の自動再スタート機能です。

ただし、プログラムが設定されていないか、LDPを制御しないプログラムの場合は、リセットはかかりません。

3. LDPの初期化

電源投入時に、コントローラーはLDPを下記状態に初期化します。

- ▼スタート（ディスクの回転開始）
- ▼ブラックバック（スケルチ時のバックカラー黒指定）
- ▼キーロックオフ（前面操作キー使用可）

ただし、キーロックはプログラムによりオンにすることも出来ます。